



徳田っ子

学校教育目標

- 思いやりのある子
- かしこい子
- たくましい子

矢巾町立徳田小学校 校報「徳田っ子」第14号 令和3年1月19日発行

まとめの3学期がスタート

今年もよろしくお願ひいたします。冬休み明けの1月15日(金)、子どもたちは、冬休み中に取り組んだ作品等とたくさんの思い出を持って元気に登校しました。規則正しい生活と安全安心な生活を保障して下さった保護者の皆様と地域の皆様に、心から感謝いたします。

始業式では、児童会代表の6年小原賢悟さんが、「新型コロナウイルス感染予防の対策をしっかりとし、感謝の気持ちを持って一日一日を大切に生活しましょう。」と、全校に呼びかけました。

また、4年館澤凜生さんが、冬休みの思い出と3学期にがんばることを発表しました。

1～4年生の登校日は43日、5・6年生は44日というとても短い3学期ですが、次の学年に向かって、しっかりとまとめに取り組みせてまいります。これからも、保護者及び地域の皆様のご協力ご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。

冬休みの思い出と3学期にがんばること

4年 館澤 凜生

ぼくの冬休みの一番の思い出は、お母さんの友達の家に泊まりに行ったことです。お泊まりでは、きめつの刃の映画を見に行ったり、まんがを読んだりしました。まんがは、特に23かんの、たくさんの柱とむざんが戦っている場面がおもしろかったです。それと、お母さんの友達の子ともいっしょにポケットモンスターのゲームをしました。たくさん進めることができましたし、いろいろな話ができて楽しかったです。また、お泊まりに行きたいです。

ぼくが3学期にがんばることは、学習と家の手伝いです。

特にがんばる学習は、算数の小数のかけ算とわり算、国語の説明文と漢字です。

かけ算は、かける数が2けたになった時にまちがえることがあります。わり算は、わる数が2けたになると、商をたてるのがむずかしくなります。これから

一人勉強の「けてぶれ」を通して、しっかり復習をしてじゅんぴをしていきたいです。

説明文は、本文から答えを見つけることはできませんが、筆者の考えに対して自分の考えを表現するところが苦手です。テストの最後にこのような問題が出る事が多くあるので、授業では自分の考えをもちながら学習していきたいです。漢字は、2学期の時と同じように50問漢字テストで100点をとりたいです。2学期のテストの時は、「満たす」という漢字をよくまちがえていました。3学期のテストでは、しっかり覚えられるようにテストに出る全ての漢字を練習していきたいです。

家の手伝いは、お皿洗いとかたづけ、部屋のモップがけをやるようにしたいです。これらは、いつもおじいちゃんやおばあちゃんがやっています。いそがしい家族を少しでも楽にさせられるようにがんばります。

書き初め教室を開催しました

1月6日(水)～7日(木)に、書き初め教室を開催しました。冬休み中にもかかわらず、6日には3名、7日には5名の参加がありました。

本校の熊林善憲副校長の指導のもと、新しい年のスタートにふさわしい言葉を、いつもよりも大きな紙に、堂々と書いていました。できあがった作品は、昇降口の掲示板に掲示しました。

